

IPH#300

鉄筋防錆、下地調整塗用ポリマーセメントペースト

- 露出鉄筋部の防錆と周囲のコンクリートの中性化抑制を同時に行う機能防食ペーストです。
- 鉄筋やコンクリートへの吸着力に優れ、塗り付けによる防食効果が良好です。
- IPH#300ペーストに対する断面修復材の付着力は強力です。
- ジャンカ等の注入前工程に漏れ止めペーストとして使用できます。
- コンクリート全体に健全化を促進します。



用途

- 鉄筋防錆剤
- コンクリート、モルタルの中性化対策剤含有
- ジャンカ、脆弱コンクリートの表面強化材
- 広い範囲の注入材漏れ止めペーストとして使用
- コンクリート、モルタル表面仕上げ下地材として使用

組成

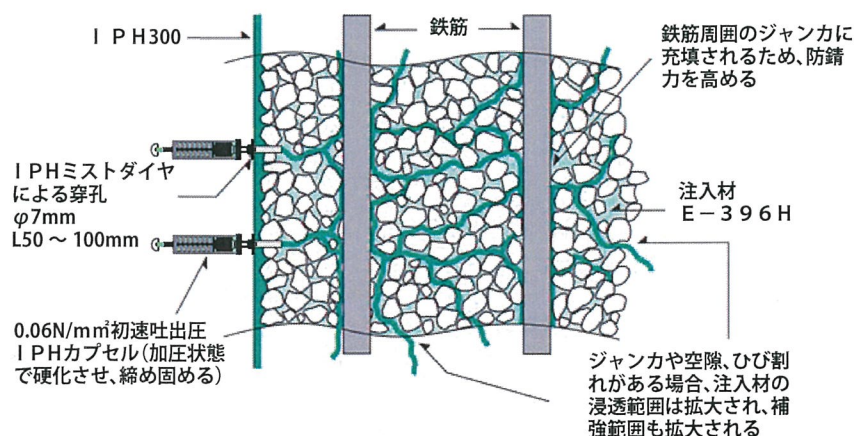
内 容		重 量 (%)
主 材	無機質結合材	44.2
	骨材	54.1
	添加剤	1.7
	計	100.0
混和液	アクリル樹脂エマルジョン	39.9
	水	56.8
	防錆剤	3.0
	添加剤	0.3
	計	100.0

使用方法

- 施工面はVDRダスト吸塵システムによりサンディングを行い、脆弱部を除去し、下地の疲労状況を明確にします。
- 主材と混和液を施工方法に合わせ規定量混合し、ハケ・ヘラ・コテ等で塗布します。
- 可使時間は60分以内(20℃)です。
- 鉄筋防錆のみ使用の場合、0.1kg/mとします。
- 低温時使用の場合、硬化が遅くなります。原則として5℃以上の環境で使用して下さい。

施工パターン図

IPH内圧充填接合補強工法によるジャンカ・浮き部の施工例



非破壊によるコンクリート補強対策

IPH内圧充填接合補強工法はジャンカ内部(50~100mmの穿孔)から注入充填をスタートさせる為、表面の疎外要因、遊離石灰、油脂、汚れ付着に関係なく内部充填され、骨材周囲の空隙部や鉄筋周囲に高密度に締め固まり接合される為、躯体の強度回復・増強効果を発揮します。

IPH#300

● 性能データ

試験方法: 建築改修工事監理指針 平成28年度版(上巻) 4.9.4鉄筋腐食補修用材料付表1.3.1品質基準

試験項目	基準値	結果
耐アルカリ性	塗膜に異常が認められないこと	異常なし
鉄筋に対する付着強さ	7.8 N/mm ² 以上	8.8 N/mm ²
防 錆 性	処理部 防錆率 50%以上	65%
	未処理部 防錆率 -10%以上	31%

東日本・中日本・西日本高速道路株式会社 (NEXCO) の性能照査項目にも準ずる

試験方法: J I S A 6 9 1 6 : 2 0 1 4 セメント系下地調整塗材1種 下地調整塗材C-1

試験項目	基準値	結果
軟度変化 (%)	-20% ~ 20%	-6%
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれがないこと	合格
耐ひび割れ性	ひび割れがないこと	合格
付着強さ	標準養生 0.7 N/mm ² 以上	2.6 N/mm ²
	低温養生 0.5 N/mm ² 以上	3.5 N/mm ²
吸水量	2.0 g 以下	0.1 g

注意事項

- 気温が5℃以下の場合は施工を避けてください。
- 強風及び降雨、降雪の場合またはそれらが予想される場合は施工を避けて下さい。
- 混和液は、直射日光下及び0℃以下での保管は避けて下さい。
- 主材は、湿気や水掛かりに注意して保管して下さい。

梱包容量

IPH#300 15kgセット ●主材 NET 10kg/袋入
●混和液 NET 5kg/缶入

2019.01